

周防大島町 議会だより

2017・10

第51号

発行／周防大島町議会
〒742-2192
周防大島町大字小松 126-2
TEL:0820-74-1003(議会事務局)
編集／議会広報編集特別委員会
印刷／(有)日良居タイムス

今回の主な内容

- 9月定例会概要…………… 2P
- 常任委員会決算審査報告 3～5P
- 一般質問(3人登壇) …… 6～8P
- 防災コーナー…………… 9P
- 議会活動報告…………… 10～12P
- 編集後記…………… 12P



山口大島みかん初荷出発式

9月25日、JA山口大島柑橘選果場で初荷の出発式が行われました。

今夏の天候にも恵まれ、農家の皆さんが大変な御苦勞をされて生産した、糖度と酸度のバランスが良い高品質な山口大島みかんを、今年も各地にお届けできるとのことです。

9月定例会概要

平成29年第3回定例会を、9月8日～27日までの20日間の会期で開催しました。

初日には椎木町長より、まず平成28年度決算（一般会計の実質収支は4億5,854万円の黒字）等の行政報告があり、その後に出議案の説明を受け質疑が行われました。

議案の概要については、人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めるものが2件、あらたに生じた土地の確認と字の区域変更及び公有水面埋立て免許（国道437号の拡幅整備）、防災行政無線屋外スピーカーの移設に伴う条例の一部改正、東和病院へあらたに麻酔科を設置するための条例の一部改正、過疎地域自立促進計画の変更、契約締結に係るものは、動産の買入れ（図書館情報総合システム）、志佐漁港



拡幅整備が進む国道437号／久賀港付近

海岸保全施設整備工事（志佐浜西沖）の請負契約及び橋総合センター空調設備改修工事（機械設備工事）の請負契約で、これら11議案について討論・採決を行いました。

また、平成28年度各会計歳入歳出決算及び公営企業局企業会



離岸堤（消波ブロック）の整備／志佐浜西沖

計事業決算の認定については各常任委員会へ付託することとなり、今年度予算に関しては、一般会計が既定の額に7億6,375万2千円を追加し、予算総額を146億7,660万8千円に、このほか特別会計及び病院事業局企業会計の補正予算に関する質疑が行われました。

なお、付託案件については13日に民生常任委員会、15日に建設環境常任委員会、19日に総務

文教常任委員会を開催し、それぞれ十分なる審議を行ったところ。25日の一般質問では3名の議員が登壇し、「町からの情報発信の方法、参加ランナー目線で見るとサザン・セト大島ロードレースの大会運営のあり方、スポーツ・文化活動へのさらなる支援の充実、指定管理者制度導入の現状と次期管理者の公募について、町立病院及び老健施設の労働環境に関すること、第三次周防大島町行政改革大綱について、国保制度の県単位化」について活発な議論が交わされました。

最終日の27日は、各常任委員長から決算認定に係る審査報告（概要は3～5ページ）があり、認定10件及び今年度の補正予算9件を討論・採決、さらに専決処分（物損事故の報告）3件及び教育委員の任命同意1件の追加もありましたが、これら本定例会に上程されたすべての議案は、原案のとおり可決のうえ閉会となりました。

総務文教常任委員会

委員長 久保 雅己

【一般会計】

問 消火栓ホース格納箱について、自治会が申請すれば必ず支給されるのか？また、申請から支給までどのくらいの期間を要するのか？

答 自治会、消防団からの要望を受け、年1回の支給を実施している。新規以外に既存のものを更新・交換することも多々あり、翌年度以降の支給もある。

問 自主防災組織では、訓練などの活動を実施しているが、活動の指導は行っているのか？自治会とは異なる自主組織であるから組織の役割について指導してもらいたい。

答 訓練に係る経費や防災資機材等の購入経費の一部について、補助金を交付している。また、組織が行う防災講演等の活動に対して、講師紹介や職員派

遣等を行ない、組織の育成を図っている。

問 多数の地方自治体が、課題に対する財政需要の確保のため、法定率の引き上げによる地方交付税総額の確保を要望している。この制度を活用し、基準財政需要額に算入されるよう積極的に要望は行っていくべきではないか？

答 多くの市町村から要望されているので、検討して意見を述べていきたい。

問 語学留学の研修先を、フィリピンからハワイへ変更ということは検討したのか？来年度以降もセブ島での実施を継続するのであればその理由を示すべきである。

答 山口大学の協力と、和木・阿武町との調整も必要。フィリピンは英語が公用語できれいな

英語を学べ、安価な人件費によりマンツーマンでの授業が可能であるため、山口大学も研修先としている。現在は集中的に語学研修するためにセブ島を選択しているが、ハワイへの変更については今後、検討していきたい。

問 英語教育を進める中でALTを週あたり小学校1日、中学校15日としているということだが、中学校は受験に対する対応も必要であろうから小学校へのALT派遣の方が、より効果であると考えるが？

答 ALTは中学校配置からスタートしたため、中学校への配置時間が多い状況である。学校のニーズも聞きながら、検討することとしたい。

問 四境の役150年記念事業について、今後どのような展開を考えているのか？

答 リーフレットやDVDを作成し、町外にも発信することができ、シンポジウムのなかで小学生的の発表があるなど、郷土の

歴史に誇りを持たれたと思う。観光と文化をどうつないでいくかが課題ではあるが、一過性にならないよう今後も継続していきたい。



総務文教常任委員会

民生常任委員会

委員長 松井 岑 雄

【一般会計】

問 保育所英語講師派遣事業は、どのような方法で実施しているのか？

答 月2回の実施で、1回当たりが約1時間、概ね年少から年長までを対象とし、講師が1日に2園を訪問している。

問 生活困窮者自立支援事業の中で、任意事業（就労準備支援事業等）は導入を検討するとあるが、その進捗状況は？

答 国の見直しにより、家計相談支援事業が必須化されるかもしれないため、現在、実現に向けて検討中である。

問 CCRネットワーク推進事業について、コンサルとの関わり及び病院事業局との連携は？

答 コンサル委託としては、山口銀行に構想策定を、山口大学

にサロン等社会実験の事業化に向けた検証を委託した。

協議会は、地方創生のキーワードである、産（産業界）官（行政

学（教育機関）金（金融機関）労（労働団体）言（メディア）の代表者

で組織しており、病院事業管理者には、町立病院や老人保健施設等の意見をいただいた。

【国民健康保険事業特別会計】

問 不納欠損の状況は？

答 地方税法に基づき、滞納処分の執行を停止したのち、執行停止時と変わらない状況が3年間継続したときは不納欠損を行っている。

また、滞納処分分の執行を停止したのち、例えば納税義務者が死亡し、相続人がいない場合等、すべての相続人が相続を放棄した場合等、徴収することが

できないことが明らかである場合には、即時で不納欠損を行っている。

（※不納欠損とは、滞納した税のうち、法令等の一定の事由により徴収できなくなったとして、その調定の金額を消滅させて会計上整理する内部的な手続きのことをいう。）

【介護保険事業特別会計】

問 介護保険料滞納の推移は？

答 滞納額は平成27年度よりも下がっている。全体の収納率は99%を超えているが、年金額が年額18万円以下の普通徴収の徴収率は約93%となっている。

滞納するとサービスを受けるときにペナルティがあるので、できるだけ納めてもらうよう対応している。

【公営企業局企業会計】

問 建物等のハード面が整ったことをいかに町民に伝え、来院していただけるようどのように考えているのか？

答 医師の充実はもとより、民間のサービス精神を見習い、接遇も良くしていきたい。

外来患者はもろろんのこと、入院患者を増やし増収につなげるためには、病床転換等で単価を上げることが大事となる。



民生常任委員会

建設環境常任委員会

委員長 平野 和生

【一般会計】

問 合併浄化槽設置の全体計画に対する進捗状況は？

答 久賀・大島下水道事業に伴い、浄化槽エリアの減少等の影響により、ここ数年は、年間20基前後である。平成29年度から補助額の嵩上げを実施し、年間50基を計画している。

問 市町管理海岸漂着物回収処理事業補助金の概要は？

答 離島の漂着物回収は水産課本島は生活衛生課とし、あわせて県へ補助金申請をしている。

問 バス待合所設置事業補助金の補助額と条件は？

答 補助金は上限32万円。自治会からの申請が必要で、新築または大規模な改修が条件となる。

問 漁業における新規就業者の経営支援について見通しと

実状は？

答 新規漁業就業者はここ4年間、県内1位を維持しており、総合計画の目標は達成できる見込みである。補助金を受けた新規就業者を漁協と協力してフォローしていく。

問 若者定住住宅用地整備事業について現在の進捗状況は？

答 小松開作地区を候補地とし、同地区内の適地絞り込み等に時間を要していたが、現在分筆及び設計業務を発注し事業を実施中である。

問 アワサングの観光資源としての利活用と保全についての方向性は？

答 前年度にPR用のDVD、ステッカーを制作し推進をしたが、メインはあくまでも保全であると考えている。

【簡易水道事業特別会計】

問 水道料金の引き下げや水価の安定についての今後の対策は？

答 受水費3億円余りの負担が、料金水準を引き上げる大きな要因となっている。広域水道企業団の経営を考えると、受水費の引き下げは難しいと考える。

【下水道事業特別会計】

問 現在の下水道普及率は36.9%、これの将来的な目標数値は？

答 現在進めている久賀・大島の下水道整備が平成47年までかかるが、その頃が65%程度と見込んでいる。

【農業集落排水事業特別会計】

問 久賀・大島下水道の完了後、一般会計からの繰入金についての見通し、また、公共下水・農排・漁排との使用料の統一性は？

答 下水道事業も公営企業会計化を睨んでおり、資産を調査し繰入金がどの程度必要なのかを考えた。また、使用料について

建設環境常任委員会



ては、公共下水・農排・漁排とも同一の料金である。

【漁業集落排水事業特別会計】

問 催告書発送先の年齢層や口座引き落としの有無は？

答 把握している。

一般質問

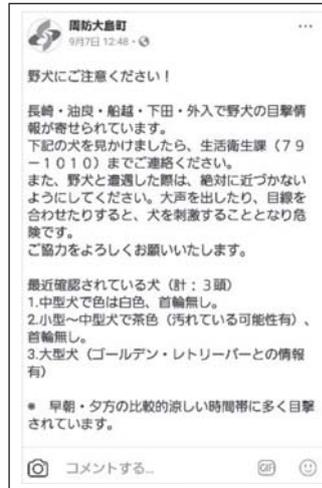
11月13日
知りたい！
聞きたい！



吉村 忍 議員

町からの情報発信について
『ホームページ、SNSでの
頻繁な情報発信を』

問 平成25年6月議会において議論が行われ、その後周防大島町でもフェイスブックページが誕生した経緯があるが、昨今では更新回数が少なく、町発信の情報が少ない。フォロワー数や、いいね！の数にこだわらず、世界中に周防大島町の情報を頻繁に発信することで、周防大島町のPRにつながり、交流人口の拡大の一つの要素となると思うが、今後のホームページやフェイスブックページの活用方法は。
答 指摘のとおり、担当課において情報発信を行う習慣が十分に根付いていない状況にある。



タイムリーな情報発信を行えるよう、今一度、情報発信ツールの操作説明と活用を周知するとともに、職員の意識改革に努め、町と町民の情報の共有化を推進していきたいと考えている。

サザン・セト大島ロード
レース大会運営について

問 ナンバーカード、計測チップ、参加賞、大会プログラム等の事前送付は、他の市町等のロードレース大会では既に実施されており、ランナーはストレスなくスムーズにスタートラインに立つことができ、受付を設ける必要がなくなり、スタッフの仕事も軽減されると考えられるが、どのようにお考えか。

答 200万円以上の経費が増加することになるため、参加料を引き上げること、町の負担を増やして対応することも困難と考える。

問 本大会の制限時間は、一般ランナーにとつてはかなりハードルの高いものと感じられる。これは、交通規制の時間とスタート時刻やスタート順の影響によるものではないか。

答 道路交通規制時間の中で、安全を第一にスタート時間を設定しているが、ハーフマラソンの制限時間が他の大会と比べると少し厳しいという意見があり、次回大会では5kmのスタート時刻を前倒しして、それぞれの種目で制限時間が延ばせるように変更する予定。

問 全国でもトップクラスの大会をめざすために、ランナーの意気を高揚させるようなスタートセレモニーの導入や、記録証の汗・雨濡れ対策等、他の大会の良きところを取り入れ、ランナースファーストでの大会運営を検討しては。

答 現在もゲストランナーがハンドマイクでスタート前の選手を激励しているが、今後は場内放送を使用して行う。記録証の汗・雨濡れ対策は、次回から準備する。今後も反省会や企画委員会において、提案や助言による課題について検討を行う。

スポーツ・文化活動への
さらなる支援について

問 施設及び施設付帯設備の使用料金の免除や、全国大会等出場時のさらなる助成を求める。

答 本町における社会教育の基本方針は、「だれでも、いつでも、どこでも」学び、ふれあい、楽しめる社会教育を推進し、その重点施策としては、多様なライフスタイルに対応した生涯学習の推進。スポーツの振興では、地域スポーツ活動の充実を掲げており、全国大会を目指す競技者及び文化活動者が懸命に努力している姿には頭が下がる思いであるが、社会教育では幅広い年齢層へのスポーツ・文化への推進普及が大切であると考えている。

町政を問う！



田中豊文議員

指定管理制度の現状と次期 指定管理の公募について

問 指定管理者制度のうち、指定管理者選定の基準となる審査基準と指定管理者の評価指針となるモニタリングについて、現在どのような運用が行われているのかを問う。

また、久賀歴史民俗資料館等の指定管理者の運営状況と評価について問う。

答 指定管理者募集の際に、審査事項と配点を公表しており、審査基準及び配点に基づき審査・評価した審査結果等を踏まえて、選定委員会において指定管理者の優先交渉権者が選定される。指定管理施設の管理が適

切かつ確実に履行されているか、公共サービスの水準が維持されているかなどを確認評価するためのモニタリングマニュアルを設け、5段階評価により毎年調査し適正かつ確実なサービスの提供が行われているか確認している。

また、指定管理者からの報告を受けるなど、運営実態の把握をしており、選定委員会の評価に適合する実績を有している



八幡生涯学習のむら

考える。

問 審査基準において現指定管理者の実績はどのように評価されるのかを問う。

また、久賀歴史民俗資料館等には、生涯学習の推進、文化財の理解増進、交流活動の促進という三つの目的がある。

ところが、前回の選定委員会では、施設の運営方針を「民俗資料の保存活用に重点を置く」と定めており、これは審査基準の変更には該当するものであるにも関わらず、事前に公表されていないが、今回の選定委員会においても同様の事が起こり得る可能性があるのか。

答 審査基準における「その他町長等が別に定める事項」の中で選定委員会により採点がされる。

問 指定管理者の選定は請負ではなく行政処分であり、行政手続法の適用を受けるものである。また、選定委員会の所掌事務は「選定委員会の組織及び運営に関する要領」により規定さ



久賀に古くから伝わるなむでん踊り

れており、選定委員会において選定基準を変更する場合は、行政手続法に基づき事前に公表しなければならないが、そうした事柄についてのレクチャーは選定委員会に対して行っているのか。

施設の目的は条例で定められており、選定委員会が決めるべきものではなく、要領で定める所掌事務から逸脱しないよう、町としても一定の範囲内で委員会を統制しなければならぬのではないか。

答 レクチャーは行ってはいない。

町政を問う!



砂田雅一 議員

町立病院等の 労働環境について

問 町立病院の労働者と思われる方から、「過重労働」や「年休が取れない」などの理由で、多くの看護師が辞めているという意見が寄せられている。日本看護協会が出している数字に照らしても本町の病院の離職率が高くなっている。

労働組合がないという現状でも、一般の労働者と病院事業局との直接的な話し合いの場が必要ではないか。

答 職員と話し合う機会がなかったわけではない。労働組合は結成されていないが、労働環境について職員と話し合える機会

を設けるよう努めたい。

問 労働基準法では、労働組合がない場合は「労働者の過半数を代表する者との協定」が義務付けられているが、この「代表者」はどのように決めているのか。

答 大島病院では回覧投票。その他は投票を行って決めている。

問 年次有給休暇は、申請した日は原則的に断れないし、休む理由にかかわらず認めなければならぬとされている。

本人の申請どおりに認めているのか。



答 基本的には希望どおり取得できる。

問 年休取得の理由を書かせる必要はないと思うが。

答 協議のうえ、必要なしと判断した場合、削除は可能である。

国保制度の

県単位化について

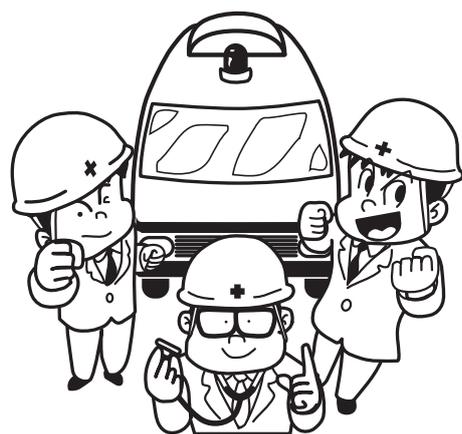
問 県から出された試算表によると、本町の来年度からの国保税は、一人当たり今よりも4,052円高くなり、90,806円になる。

今でも国保の税率や税額は、介護分の均等割を除く全てにおいて県平均値より高い。

また、今年度当初予算の民生常任委員会の審議でも、平成27年度と28年度の県内市町の税額を比較した資料が提出されたが、どの事例でも、本町の国保税は県下三番目か四番目に高くなっている。

これ以上国保税が高くならないよう求める。

答 県は、国から示される数値



をもとに各市町の医療、所得水準等を考慮し、納付金等の算定を行う。

町は、県が示した数値を参考に保険料率の検討を行う。

問 本町の税率決定は自治事務であり、本町で自主的に決めるべきもの。

また、10月には町から県に対する意見が提出できる。その時に一般会計から国保会計への(赤字補填のための)繰入れを禁止(段階的解消)すると国保税がさらに高くなるので、禁止しないよう要望するべき。

答 意見書の内容については十分検討したい。

防災チェックポイント

★地震災害に備えろ

防災対策特別委員会

地震は突然発生します。地震災害に備え、自分の家の安全対策をしておくとともに、身の安全の守り方を知っておくことが必要です。また、水や食料の備えをしておくことも重要です。

防災対策には、十分とか絶対大丈夫というものはありません。一人一人が、自分の周りにどのような災害が及ぶのか考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要です。

□家の安全対策

家具は必ず倒れるものと考えて、対策をしましょう。



タンス 床側をストッパーなどで固定し、天井側はポール式器具で固定。

食器棚・本棚 L字型金具やワイヤーなどで壁に固定し、開き戸には開かないように留め金具をつける。

テレビ 粘着マットを敷いて転倒を防ぐとともに裏側を壁などに固定する。

冷蔵庫 裏側をワイヤーなどで壁に固定する。

□水や食料の備え

普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう。防災のための特別なものを用意するのではなく、できるだけ、普段の生活の中で利用されている食品等を備えるようにしましょう。

災害時に備えた備蓄品の例

- 飲料水 1人1日3ℓを目安に、3日分を用意。
- 食品 ご飯、ビスケット、板チョコ、乾パンなど一人最低3日分の食料を備蓄しておきましょう。
- 下着、衣類
- トイレットペーパー、ティッシュペーパーなど
- 懐中電灯、マッチ、ろうそく
- カセットコンロ



☆ご家族同士の安否確認方法

家族みんなが持っている携帯電話でも、災害時はつながりにくくなるため、連絡がとれない場合があります。安否確認には、『災害用伝言ダイヤル(171)』や携帯電話のインターネットサービス『災害用伝言板』を利用しましょう。



災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板は、毎月1日と15日に体験利用が可能です。
突然の災害に備え、訓練しておきましょう。

☆もしもの時の情報収集

通信インフラ等が多大な被害を受けた際には、ソーシャルネットワークワーキングサービス(SNS)が情報伝達手段として広く活用されており、周防大島町でもフェイスブックページで情報を発信しておりますので、これを機に、ぜひフォローしておいてください。

議会活動報告

議会の活動を時系列でご報告します。今回は7月18日から10月15日までの3ヶ月間の活動報告となります。

月日 【内 容】（場所・出席・参加者）※議席順

7月18日 決算審査（尾元）

// 山口県東部高速交通体系整備促進協議会 定期総会

（柳井市：荒川）

7月20日 決算審査（尾元）

7月24日 柳井地区広域市町議会議員研修会

（柳井市：藤本、新田、吉村、吉田、平野、松井、尾元、新山、中本、久保、小田、荒川）

7月25日 決算審査（尾元）

// 中国四国防衛局 菅原局長表敬対応（小田、荒川）

7月26日 柳井地区広域消防組合議会 第1回臨時会

（柳井市：尾元、久保）

7月27日 例月現金出納検査・決算審査（尾元）

7月27日 全国市議会議長会基地協議会中国・四国部会 定期総会

（岡山市：荒川）

7月31日 決算審査（尾元）

8月1日 宮本常一生涯110周年シンポジウム

（新田、吉村、尾元、新山）

8月2日 岩国3期成同盟会 合同総会（岩国市：小田）

// 決算審査（尾元）

8月2日 山口県町議会議長会 研修視察（高知県・愛媛県：荒川）

（4日）

8月3日 周防大島町人権教育研修会（久保）

8月4日 山口県東部高速交通体系整備促進協議会 県知事への要望活動（山口市：小田）

（山口市：小田）

8月9日 「ばしふいっくびいなす」寄港にかかる歓迎セレモニー

（小田）

8月25日 例月現金出納検査（尾元）

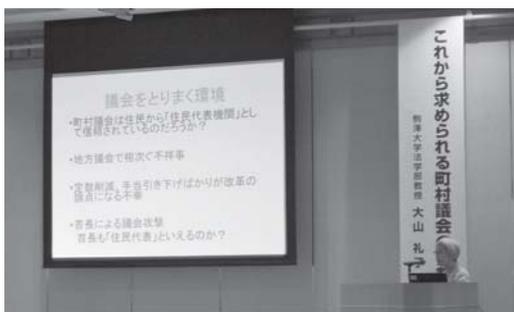
8月29日 第1回周防大島町地域自立支援協議会（松井）

8月30日 山口県町議会実務研修会

（山口市：藤本、吉村、砂田、松井、尾元、新山）

8月30日、セントコア山口で開催された研修会に、藤本・吉村・砂田・松井・尾元・新山の6名で参加しました。

「これから求められる町村議会の役割」と題した、駒澤大学法学部教授大山礼子氏の講演では、住民代表機関としての信頼性、民意を反映させた地域に根差す政策の立案、平成の大合併以降に減少し続ける町村議会の議員数、投票率の低下と無投票当選の増加、性別や職業分布の偏り、幅広い人材の立候補を促す工夫、議会の見える化、社会教育の場（小中学生の見学）としての議会、改革と住民へのアピールの必要性など、私たちの活動に大いに役立つお話がありました。



9月1日 議会運営委員会

9月7日 柳居県議会議長

全国都道府県議会議長会会長就任祝賀会（山口市：藤本、新田、吉村、平野、松井、尾元、新山、小田、荒川）

9月8日 第3回定例会（本会議）

議会運営委員会

全員協議会

9月10日 久賀・大島・東和・安下庄中学校運動会（地元議員）

林芳正先生 文部科学大臣就任祝賀会（山口市：新山、小田）

9月11日 小松地区敬老会（尾元）

9月12日 屋代地区敬老会（藤本）

9月13日 民生常任委員会

三蒲地区敬老会（久保）

9月14日 沖浦地区敬老会（松井）

橘敬老の日大会（吉村、平野、中本）

山口県庁大島郡人会（山口市：荒川）

9月15日 建設環境常任委員会

久賀地区「敬老のつどい」（新田、吉田）

9月16日 大島白寿会敬老会（荒川）

9月18日 三蒲・明新・沖浦小学校運動会（地元議員）

9月19日 総務文教常任委員会

9月24日 森野・城山・安下庄小学校運動会（地元議員）

9月25日 議会運営委員会

第3回定例会（本会議）

イノシシ対策特別委員会

地域活性化特別委員会

9月26日 山口県町議会議長会 9月定例会（山口市：荒川）

山口県離島振興市町議会議長会 第2回臨時会

（山口市：荒川）

山口県町自治研修会（山口市：平野、松井、小田、荒川）

9月26日、セントコア山口で開催された研修会に、平野・松井・小田・荒川の4名で参加しました。

「どうする？日本のエネルギー」エネルギーの現状と将来」と題した、東京工業大学名誉教授柏木孝夫氏の講演では、「国は自治体分散型エネルギーシステムに対し補助金を交付している。エネルギーの地産地消システムを整備することが可能になれば、地域にビジネスが生まれ持続的な発展にもなる。自治体はサポートすることが重要であって、エネルギーは新たなビジネスモデルを切り開くと期待されており、それは地方創生にもつながる。」等、大変貴重なお話を拝聴することができました。



9月27日 第3回定例会（本会議）

全員協議会

9月28日 議会広報編集特別委員会

第2回周防大島町人権教育推進委員会（久保）

9月29日 周防大島町人権施策推進協議会（小田）

町村議会広報研修会（東京都：藤本、新田、吉村）

例月現金出納検査・定期監査（尾元）

久賀遺族会 戦没者秋季追悼法要（吉田）

9月30日 浮島小学校運動会（平野）

10月1日 第13回近畿東和会（大阪府：小田）

10月2日 常任委員会合同視察研修（山梨県・東京都：藤本、吉村、
4日 松井、尾元、新山、小田、荒川）

10月3日 議会広報編集特別委員会第1回校正（平野）

II 議員派遣と研修 II

◆ 10月21日（土）第45回東京東和町人会

場所：帝国ホテル 出席予定者：新山

◆ 10月22日（日）近畿久賀クラブ

場所：中華料理大東洋 出席予定者：吉田

◆ 11月17日（金）山口県町議会議長会広報研修会

場所：大島庁舎

各町議会（周防大島町・和木町・田布施町・平生町・
上関町）の広報委員による研修

◆ 11月18日（土）第134回東京大島郡人会

場所：東海大学校友会館

出席予定者：平野・小田・荒川

◆ 11月19日（日）第30回近畿大島会

場所：ハービス大阪 出席予定者：荒川

編集後記

頂き、無事に発行となりました。御
礼申し上げます。（藤本浄孝）

いよいよ実りの秋を迎えました。表紙ではみかん初
荷出発式の様子もお知らせしました。この度の定例会
は定期健診ともいえる「28年度決算」について審査しま
した。日々健やかに、そして「実るほど こつべをた
れる 稲穂かな」のように謙虚に過ごしたいものです。
この度の議会だよりは定例会後間もなくの発行でし
た。多くの皆さまにご協力

9月29日東京砂防会館（シエーンパツハ・サ
ボ）で開催された研修会に藤本・新田・吉村
の3名で参加しました。議会広報紙作成にお
ける①読みやすく理解しやすい文章作成（小田
順子氏）②電子広報の可能性（吉村潔氏）③コ
ンクール受賞紙の解説（芳野政明氏）について
3講演を受講しました。
全国から550名を超える受講者と議会広
報紙編集についての工夫や改良点、留意すべ
きことを学びました。日々の議会活動を町民
に伝える広報紙の大切さを再確認し、今後の編集に役立てて参ります。



議会広報編集 特別委員会

委員長 新山 玄雄
副委員長 藤本 浄孝
委員 新田 健介
吉村 忍
平野 和生
松井 岑雄
久保 雅己



周防大島町ホームページ

<http://www.town.suo-oshima.lg.jp>



議会広報・議事録を公開しています。
議事録は各図書館にも備えています。